

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年8月4日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	原子炉水位(広帯域)ノ圧力記録計の紙送り不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	
2	3号機	排気筒モニタ建屋トリチウム回収装置の点検時、温度検出器の絶縁抵抗値が低下していることを確認した。当該検出器を修理。	
3	6号機	原子炉建屋3階(非管理区域)床面の穴開け作業時、所内温水系温水循環ポンプ(A)モーターの接地線を損傷させたことを確認した。当該接地線を修理。なお、当該ポンプは停止中。	
4	7号機	原子炉建屋壁面(屋外)の緊急用電源車ケーブル貫通口に腐食を確認した。当該貫通口を点検・修理。	
5	その他	大湊側焼却建屋壁面(屋外)の雨水配管に破損を確認した。当該配管を点検・修理。	